

景況感は製造業、非製造業とも改善 ～先行きに不透明感～

目 次

調査要領		1
1. 概 況	-----	2
2. 業 況 判 断	製造業、非製造業とも改善	3
3. 売 上	製造業、非製造業とも改善	3
4. 受 注	製造業は改善、建設業は悪化	4
5. 経 常 利 益	非製造業は悪化	4
6. 在 庫	商品在庫は過剰感が低下	4
7. 販売価格・仕入価格	販売価格、仕入価格とも低下幅が縮小	5
8. 資金繰・借入金残高	借入金：製造業は増加	5
9. 雇 用	製造業は過剰感が上昇	6
10. 設 備 投 資	製造業、非製造業とも減少	6
11. 経営上の問題点	「先行き見通し難」・「過当競争」が増加	7

調査要領

- 調査目的** 鳥取県内の企業動向を調査し、県内景気の現状及び先行きを把握するため。
- 調査対象** 県内企業 208 社、回答企業 111 社、回答率 53.4%。
- 調査方法** 各支店を通じるか、または郵送による記名式回答。
- 調査対象期間** 平成 21 年 4 ~ 6 月実績及び平成 21 年 7 ~ 9 月予想。
- 調査時点** 平成 21 年 7 月下旬 ~ 8 月上旬。

業種別回答企業数

		回答企業数	構 成 比	うち中小企業	構 成 比
製 造 業	食 料 品	10	9.0	10	100.0
	織 維 ・ 縫 製	4	3.6	4	100.0
	木 材 ・ 木 製 品	2	1.8	2	100.0
	紙 ・ 紙 加 工 品	6	5.4	6	100.0
	窯 業 ・ 土 石	4	3.6	4	100.0
	金 属 ・ 機 械	14	12.6	14	100.0
	電 気 機 械	13	11.7	13	100.0
	印 刷 ・ そ の 他	6	5.4	6	100.0
計		59	53.2	59	100.0
非 製 造 業	建 設 業	15	13.5	14	93.3
	卸 売 業	19	17.1	17	89.5
	小 売 業	10	9.0	6	60.0
	運 輸 業	4	3.6	4	100.0
	旅 館 ・ ホ テ ル	4	3.6	4	100.0
計		52	46.8	45	86.5
全 部 門 合 計		111	100.0	104	93.7

注：中小企業の範囲

- 製造業・建設業・運輸業... 資本金3億円以下または従業員300人以下の企業
- 卸 売 業..... 資本金1億円以下または従業員100人以下の企業
- 小 売 業..... 資本金5千万円以下または従業員50人以下の企業
- サ - ビ ス 業..... 資本金5千万円以下または従業員100人以下の企業

BSIとは

ビジネス・サーベイ・インデックスは業況や売上など項目ごとに、企業経営者の「好転」、「不変」、「悪化」の判断を集計し指標化したもので、時系列的に景気の動きを把握するもの。BSIがプラスならば全体として「良い・上昇・好転」とみなされ、逆にマイナスは「悪い・低下・悪化」と判断できる。

1 概況.....県内景況感は製造業・非製造業とも改善

鳥取県企業動向調査によると、平成21年4～6月の「自社業況の総合判断」は、製造業で窯業・土石や食料品などが前期比改善し、非製造業は建設業や小売業などが改善したことから、ともに1～3月より悪化幅が縮小し、全産業のBSIは 19.0と前期比(25.5) 6.5ポイント改善した。また、前回調査の4～6月予想(30.5)からは11.5ポイント改善している。

先行きの景況感は、21年7～9月は製造業、非製造業とも悪化幅が拡大し、全産業でも悪化幅が拡大する予想(24.5)である。特に、製造業では金属・機械、非製造業では建設業で悪化幅が大幅に上昇する予想となっており、先行き不透明感が拭えない状況が続いている。

1 .業種別の景況

製造業の景況感は、前期比5.5ポイント改善したが、6四半期連続で「悪化」となった。

(29.0 23.5)

非製造業の景況感は、前期比7.0ポイント改善したが、49四半期連続で「悪化」となった。

(21.5 14.5)

2 .売上高の景況

売上高のBSIは、製造業・非製造業とも減少幅が縮小したことから、全産業でも減少幅が前期比7.5ポイント縮小した。

(30.5 23.0)

3 .受注高の景況

受注高のBSIは、建設業で減少幅が拡大したが、製造業で減少幅が縮小したことから、全産業では減少幅が4.0ポイント縮小した。

(26.5 22.5)

4 .経常利益の景況

経常利益のBSIは、製造業で僅かながら減少幅が縮小したが、非製造業は減少幅が拡大したことから、全産業では1.0ポイント減少幅が拡大した。

(19.5 20.5)

5 .販売価格、仕入価格の景況

販売価格のBSIは、製造業、非製造業ともに減少幅が縮小したことから、全産業でも1.5ポイント減少幅が縮小した。

(13.0 11.5)

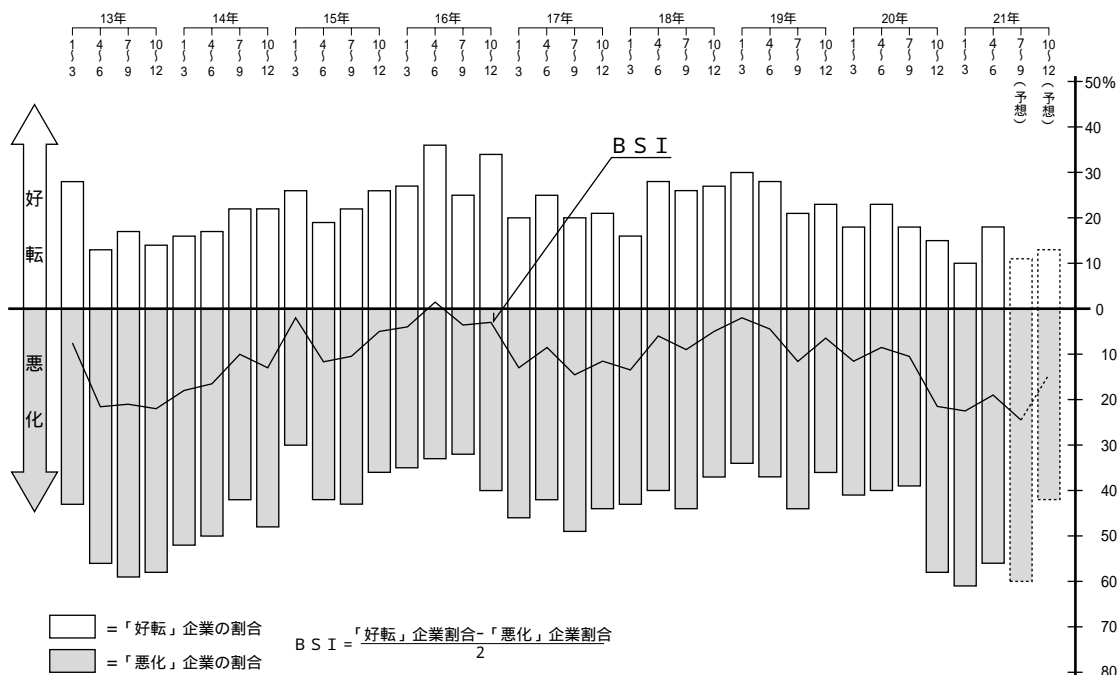
仕入価格のBSIは、原油価格が足元上昇している影響もあり、製造業は上昇幅が拡大し、非製造業では低下幅が縮小したことから、全産業でも2.0ポイント低下幅が縮小した。

(3.0 1.0)

6 .経営上の問題点

経営上の問題点(大きいものから2項目の選択)についての上位項目(全産業)は、「売上・受注の減少」を選択する企業が全体の68%、「先行き見通し難」が47%、「過当競争」が24%、「販売価格の低下」が22%となった。「先行き見通し難」が前回調査より6ポイント、「過当競争」が同2ポイント上昇した。

図 - 1 自社業況の総合判断の推移



2 業況判断.....製造業、非製造業とも改善

自社の業況が前年同期に比べて好転しているか、悪化しているかについて経営者の判断を示す「自社業況の総合判断」のBSI(「好転の割合-悪化の割合」÷2)は、21年4~6月は19.0で、1~3月の25.5より5.5ポイント改善し、また前回(21年4月)調査の先行き予想の30.5よりも11.5ポイント改善した。

今後の予想のBSIは、7~9月は24.5と再び悪化幅が拡大するが、10~12月は14.5と改善する予想となっている。

製造業の業況判断のBSIは、1~3月の29.0から4~6月は、食料品や窯業・土石などが改善したこ

とから、23.5と5.5ポイント改善したが、6四半期連続で「悪化」となった。先行き7~9月は、27.5と再び悪化幅が拡大するが、10~12月は18.0となり、9.5ポイント悪化幅が縮小する予想となっている。

非製造業のBSIは、1~3月の21.5から4~6月は、建設業や小売業などが改善したことから、14.5と7.0ポイント改善した。先行き7~9月は、建設業が大幅に悪化することなどから、21.0と悪化幅が拡大する予想である。10~12月は全ての業種で悪化幅が縮小することから11.0と悪化幅が縮小する予想となっている。

図 - 2 業況総合判断 (製造業)

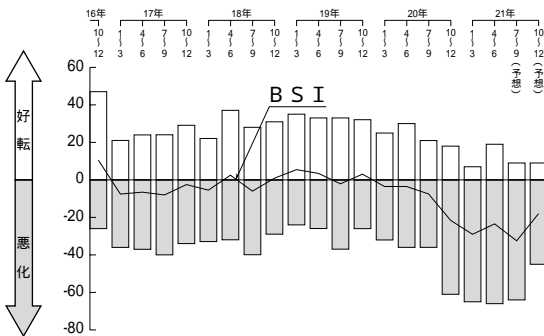
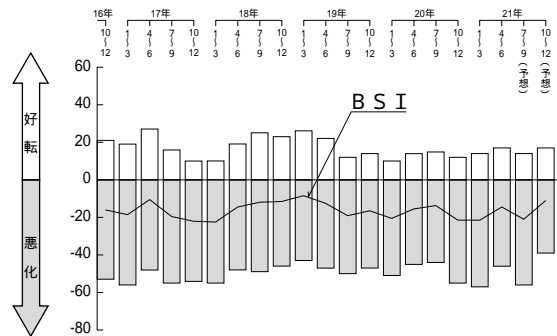


図 - 3 業況総合判断 (非製造業)



3 売上.....製造業、非製造業とも改善

製造業、非製造業とも減少幅が縮小した。

製造業は繊維・縫製と電気機械で減少幅が拡大したが、食料品は増加に転じ、窯業・土石や金属・機械などで減少幅が縮小したことなどから、4~6月のBSIは、1~3月の29.5から24.0と減少幅が縮小した。7~9月は金属・機械や印刷・その他などで減少幅が拡大することから、29.5と減少幅が拡大する予想となっている。

非製造業は卸売業を除く全ての業種で減少幅が縮小したことから、21年4~6月のBSIは、1~3月の31.0から22.5と減少幅が縮小した。7~9月は卸売業で減少幅が縮小するが、小売業や建設業などで減少幅が拡大することから、27.0と減少幅が拡大する予想である。

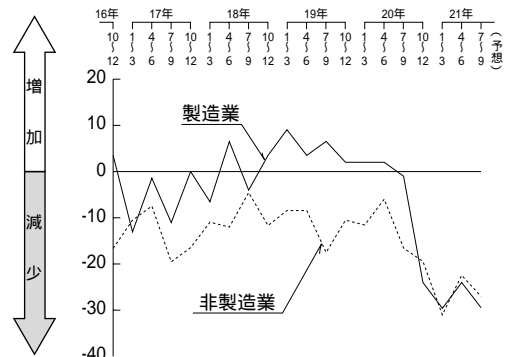
なお、売上高の回答の集計は、全産業(回答のあった43社の加重平均)では、21年4~6月の実績は製造業、非製造業ともに減少したことから前年同期比20.4%だった。7~9月の予想は、製造業・非製造業ともに引き続き減少することから、同18.7%減少する予想となっている。

産業別にみると、製造業(26社)は4~6月の実績は、金属・機械や電気機械などが大幅に減少したこと

同29.9%減少した。7~9月の予想は、金属・機械や電気機械などが引き続き減少することから同26.2%の予想である。非製造業(17社)は、4~6月の実績は卸売業やホテル・旅館などが減少したこと

から同6.8%となった。7~9月の予想も卸売業や建設業、旅館・ホテルなどが減少することから同7.3%減少する予想となっている。

図 - 4 売上高のBSI



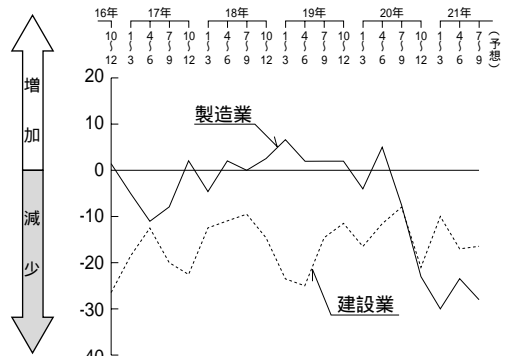
4 受注.....建設業は悪化、製造業は改善

製造業は減少幅が縮小したが、建設業は減少幅が拡大した。

製造業は金属・機械で減少幅が拡大したが、食料品が増加に転じ、紙・紙加工品や窯業・土石で減少幅が縮小したことなどから、21年4～6月の受注高BSIは23.5と1～3月の30.0から6.5ポイント改善した。7～9月は、木材・木製品が減少に転じ、金属・機械や繊維・縫製などで減少幅が拡大することからBSIは28.0と再び悪化する予想である。

建設業の受注高BSIは、21年1～3月の10.0から4～6月は17.0と減少幅が拡大した。7～9月は16.5とほぼ同水準で推移する予想となっている。

図 - 5 受注額のBSI



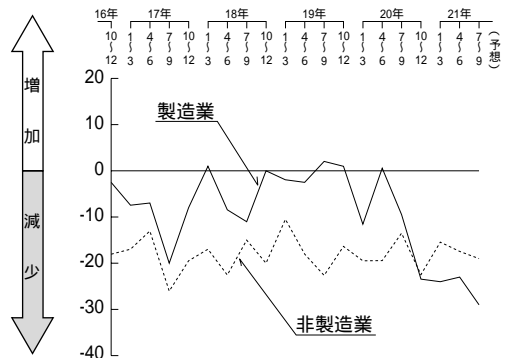
5 経常利益.....非製造業は悪化

製造業はほぼ同水準となり、非製造業は減少幅が拡大した。

製造業は、印刷・その他や食料品などで減少幅が拡大したが、窯業・土石は増加に転じ、木材・木製品などで減少幅が縮小したことから、BSIは21年1～3月の23.5から4～6月は23.0とほぼ同水準となった。7～9月は窯業・土石や金属・機械などが悪化することから29.0と減少幅が拡大する予想である。

非製造業は、旅館・ホテルで減少幅が縮小したが、小売業や建設業などで減少幅が拡大したことから、21年4～6月のBSIは17.5と1～3月の15.5から2.0ポイント悪化した。7～9月は小売業や卸売業、旅館・ホテルで減少幅が拡大することから、19.0と引き続き減少幅が拡大する予想となっている。

図 - 6 経常利益のBSI



6 在庫.....商品在庫は過剰感が低下

製品在庫はほぼ横ばいで推移し、商品在庫は過剰感が低下した。

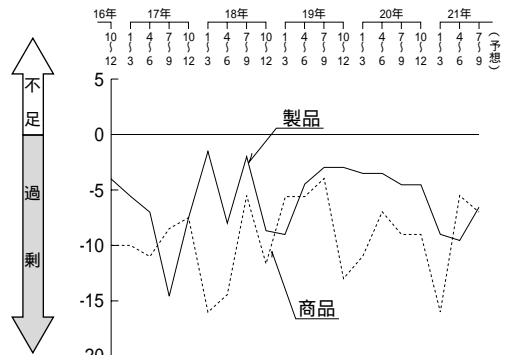
製品在庫のBSI「(不足 - 過剰) ÷ 2」は木材・木製品や紙・紙加工品、電気機械などで過剰感が低下したが、金属・機械や繊維・縫製などで過剰感が上昇したことなどから、21年4～6月は9.5となり1～3月の9.0とほぼ同水準となった。7～9月は金属・機械や食料品などで過剰感が低下することから、BSIは6.5と過剰感が低下する予想となっている。

商品在庫のBSIは、小売業が不足感に転じ、卸売業は過剰感が減少したことなどから、21年4～6月は1～3月の16.0から10.5ポイント過剰感が低下し5.5となった。7～9月は小売業が過剰感に転じることなどから7.0と1.5ポイント過剰感が上昇する予想である。

製造業の原材料在庫のBSIは、繊維・縫製が不足感に転じたが、印刷・その他や金属・機械などで過剰感が上昇したことなどから、21年4～6月は7.0と1～3月

の5.5から1.5ポイント過剰感が上昇した。7～9月は、金属・機械や印刷・その他で過剰感が低下することなどから、BSIは5.0と過剰感が低下する予想となっている。

図 - 7 製品・商品在庫のBSI



7 販売価格・仕入価格.....販売価格、仕入価格とも低下幅が縮小

販売価格は3四半期連続で低下。

販売価格のBSI「(上昇-低下)÷2」は、製造業、非製造業ともに低下幅が縮小したことから、21年4～6月は 11.5と1～3月の 13.0から1.5ポイント低下幅が縮小した。7～9月のBSIは2.5ポイント低下幅が拡大し 14.0となる予想である。

製造業の販売価格のBSIは、電気機械などで低下幅が拡大したが、金属・機械などで低下幅が縮小したことなどから、1～3月の 11.5から4～6月は 10.0と低下幅が縮小した。7～9月のBSIは 15.5と低下幅が拡大する予想となっている。

非製造業の販売価格の4～6月のBSIは、卸売業と小売業で低下幅が縮小したことなどから、12.5と低下幅が縮小した。7～9月のBSIは 12.5と同水準で推移する予想である。

仕入価格は2四半期連続で低下。

原材料仕入価格のBSI「(上昇-低下)÷2」は、製造業は上昇幅が拡大し、非製造業は低下幅が縮小したことから、21年4～6月は 1.0と1～3月から2.0ポイント低下幅が縮小した。7～9月のBSIは5.0ポイント低下幅が拡大し 6.0となる予想である。

製造業の仕入価格のBSIは、金属・機械が上昇に転じ、電気機械で低下幅が縮小したことなどから、1～3月の±0.0から4～6月は+1.5と上昇幅が1.5ポイント拡大した。7～9月のBSIは 4.5と低下に転じる予想となっている。

非製造業の販売価格のBSIは、建設業や運輸業などで低下幅が縮小したから、4～6月のBSIは 4.0と1～3月から3.0ポイント縮小した。7～9月のBSIは 7.5と低下幅が拡大する予想である。

図 - 8 販売価格のBSI

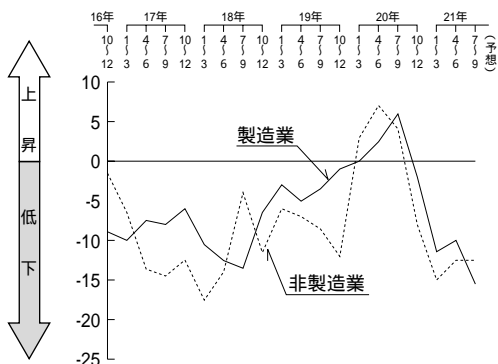
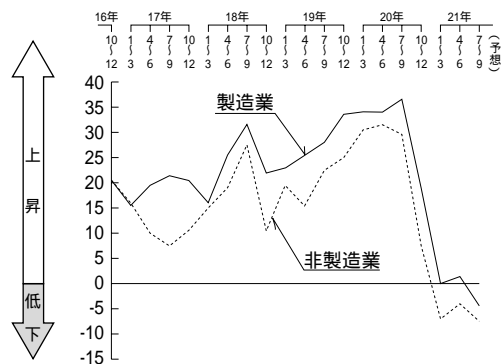


図 - 9 仕入価格のBSI



8 資金繰・借入金残高.....借入金：製造業は増加

資金繰りは製造業、非製造業とも改善。

製造業の資金繰りのBSI「(楽-苦しい)÷2」は窯業・土石や印刷・その他などが改善したことなどから、21年1～3月の 7.5から4～6月は 5.0と2.5ポイント改善した。7～9月は 4.0と1.0ポイント改善する予想である。

非製造業のBSIは、4～6月は運輸業や旅館・ホテルなどが改善したことなどから 5.5と1～3月の 12.5から7.0ポイント改善した。7～9月は旅館・ホテルや建設業などが悪化することから 6.5と1.0ポイント悪化する予想となっている。

借入金残高は製造業が増加に転じ、非製造業は減少に転じた。

製造業の借入金残高のBSI「(減少-増加)÷2」は金属・機械と電気機械が増加に転じたことなどから、21年1～3月の+5.5から4～6月は 4.5と7四半期ぶりに増加に転じた。7～9月は 2.5と2四半期連続で増加となる予想である。

非製造業の4～6月のBSIは、小売業や運輸業で減少幅が拡大したことなどから1～3月の 7.0から+7.0と減少に転じた。7～9月は+2.0と減少幅が縮小する予想となっている。

図 - 10 資金繰のBSI

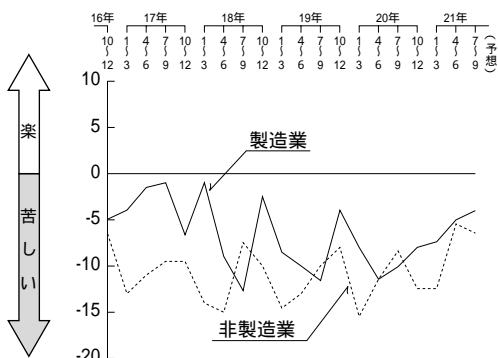
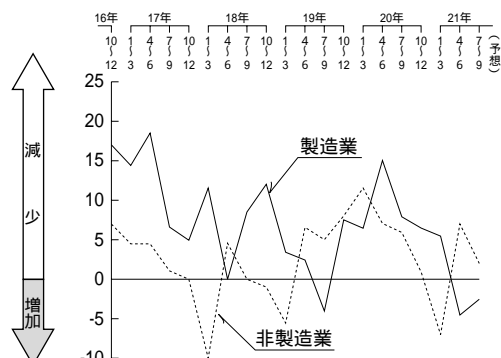


図 - 11 借入金残高のBSI



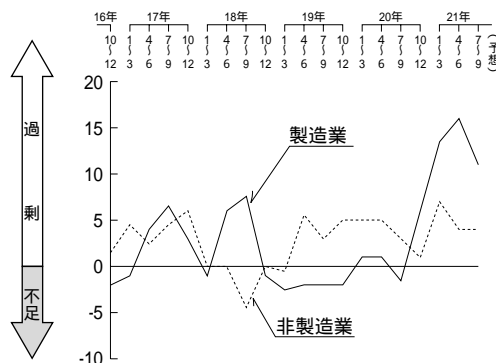
9 雇 用..... 製造業は過剰感が上昇

常用雇用者BSIは、製造業で過剰感が上昇し、非製造業では過剰感が低下した。

製造業の21年4～6月の常用雇用者BSI「(過剰-不足)÷2」は、金属・機械や窯業・土石などで過剰感が増加したことなどから、1～3月の+13.5から+16.0となり2.5ポイント過剰感が上昇した。7～9月のBSIは、食料品が不足感に転じ、電気機械などで過剰感が低下することなどから+11.0と過剰感が低下する予想となっている。

非製造業のBSIは21年1～3月の+7.0から、4～6月は小売業が不足感に転じ、建設業と卸売業で過剰感が低下したことなどから、+4.0と過剰感が低下した。7～9月のBSIは全業種とも同水準で推移することから+4.0となる予想である。

図 - 12 雇用（常用雇用者）のBSI



10 設備投資..... 製造業、非製造業とも減少

21年4～6月に設備投資をした企業は回答企業の28%で前年同期実績(34%)を6ポイント下回った。7～9月の設備投資計画は26%で前年同期実績(30%)を4ポイント下回る計画となっている。

製造業の21年4～6月の設備投資の実施割合は、金属・機械や電気機械などが低下したことなどから36%と前年実績(45%)より9ポイント下回った。投資目的(複数回答、構成比、この項目は建設業を含む)は、「補修・更新」と「増産・能力増強」がともに43%、「合理化・省力化」が35%、「研究開発」が13%、「新製品の生産」が9%だった。7～9月の実施計画は36%と前年同期実績(38%)より2ポイント下回る計画である。

非製造業の21年4～6月の実施割合は、運輸業や卸売業などが低下したことなどから19%と前年実績(21%)を2ポイント下回った。投資目的(建設業を除く)は、「補修・更新」と「販売力の増強」がともに63%、「合理化・省力化」と「新規事業(店舗移転含む)」がともに13%だった。7～9月の実施計画は15%と前年実績(21%)よりは6ポイント下回る計画となっている。

表 - 1 業種別設備投資企業割合

()内は前年同期実績：単位%

	21年1～3月 実 績	21年4～6月 実 績	21年7～9月 計 画
全 産 業	24(31)	28(34)	26(30)
食 料 品	22(30)	50(38)	50(33)
織 維 ・ 縫 製	33(0)	0(40)	0(0)
木 材 ・ 木 製 品	0(0)	0(0)	50(20)
紙 ・ 紙 加 工 品	40(40)	50(50)	33(0)
窯 業 ・ 土 石	0(0)	0(0)	25(0)
金 属 ・ 機 械	40(64)	36(64)	43(67)
電 気 機 械	43(67)	54(64)	46(69)
印 刷 ・ そ の 他	33(50)	17(20)	0(0)
製 造 業	31(43)	36(45)	36(38)
建 設 業	10(8)	13(15)	0(8)
卸 売 業	6(11)	5(11)	21(18)
小 売 業	38(44)	50(44)	30(30)
運 輸 業	25(50)	25(50)	0(33)
旅 館 ・ ホ テ ル	25(0)	25(0)	25(40)
非 製 造 業	16(19)	19(21)	15(21)

図 - 13 設備投資実施企業の割合の推移

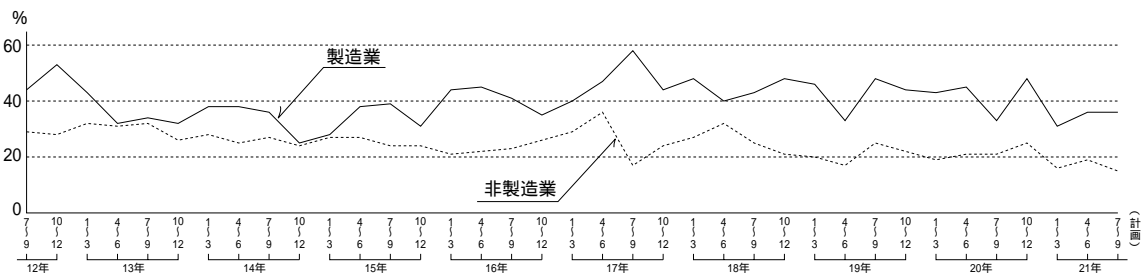
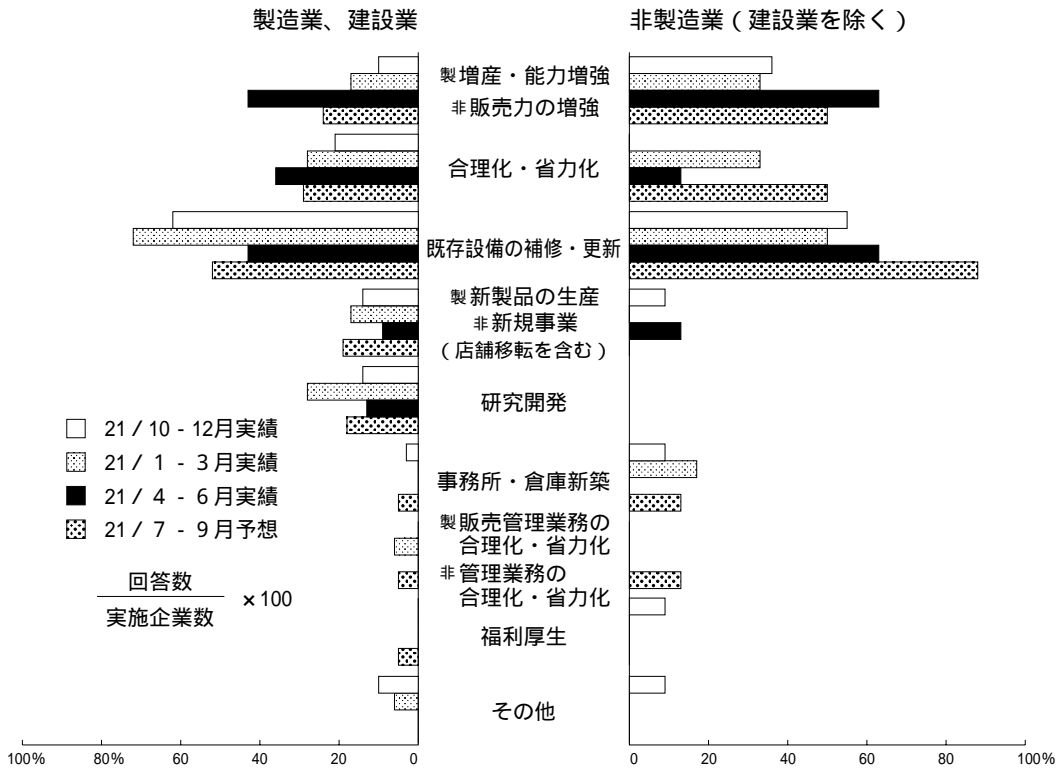


図 - 14 産業別設備投資の目的（複数回答、構成比）



11 経営上の問題点……「先行き見通し難」、「過当競争」が増加

21年4～6月の経営上の主な問題点(2項目までの選択、回答なしを含む)は、「売上・受注の減少」68%(21年4月調査70%)、「先行き見通し難」47%(同41%)、「過当競争」24%(同22%)、「販売価格の低下」22%(同22%)、「仕入価格の上昇」9%(同13%)が上位項目だった。

21年7～9月は、景気動向の不透明感を受け、「先行き見通し難」などが増加する予想となっている。

製造業の上位項目は「売上・受注の減少」71%(21年4月調査70%)、「先行き見通し難」56%(同50%)、「販売価格の低下」15%(同22%)、「仕入価格の上昇」12%(同17%)、「過当競争」8%(同11%)の順だった。7～9月は「金利負担の増加」と「先行き見通し難」が上昇する予想となっている。

非製造業の上位項目は「売上・受注の減少」63%(21年4月調査70%)、「過当競争」42%(同36%)、「先行き見通し難」37%(同30%)、「販売価格の低下」29%(同23%)、「仕入価格の上昇」6%(同9%)、「人件費の増加」6%(同0%)の順だった。21年7～9月は「売上・受注の減少」や「先行き見通し難」などが増加する予想である。

図 - 15 経営上の問題点（上位5項目）

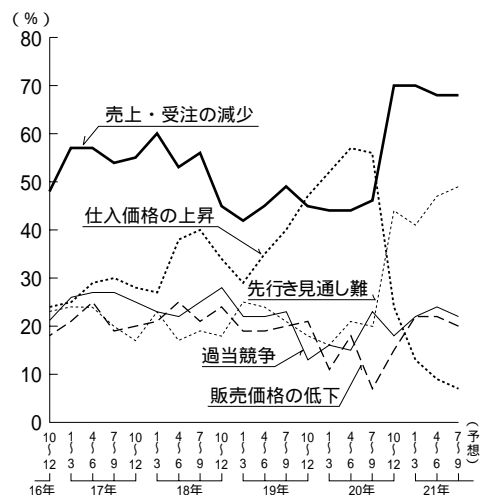


表 - 2 業種別 業況判断 B S I

業種	期 判断	21年1～3月実績				21年4～6月実績				21年7～9月予想			
		A 好転	B 不変	C 悪化	B S I A - C 2	A 好転	B 不変	C 悪化	B S I A - C 2	A 好転	B 不変	C 悪化	B S I A - C 2
全産業		10	29	61	25.5	18	26	56	19.0	11	29	60	24.5
食料品		11	45	44	16.5	30	30	40	5.0	20	40	40	10.0
繊維・縫製		0	67	33	16.5	0	33	67	33.5	0	67	33	16.5
木材・木製品		67	33	0	33.5	0	100	0	0.0	0	50	50	25.0
紙・紙加工品		0	20	80	40.0	17	17	66	24.5	0	33	67	33.5
窯業・土石		25	25	50	12.5	50	25	25	12.5	25	50	25	0.0
金属・機械		0	10	90	45.0	14	7	79	32.5	0	7	93	46.5
電気機械		0	7	93	46.5	8	0	92	42.0	8	23	69	30.5
印刷・その他		0	67	33	16.5	33	0	67	17.0	17	17	66	24.5
製造業		7	28	65	29.0	19	15	66	23.5	9	27	64	27.5
建設業		30	10	60	15.0	27	46	27	0.0	7	33	60	26.5
卸売業		17	27	56	19.5	11	31	58	23.5	16	31	53	18.5
小売業		0	62	38	19.0	20	50	30	5.0	20	40	40	10.0
運輸業		0	0	100	50.0	25	0	75	25.0	25	0	75	25.0
旅館・ホテル		0	50	50	25.0	0	25	75	37.5	0	25	75	37.5
非製造業		14	29	57	21.5	17	37	46	14.5	14	30	56	21.0

表 - 3 業種別 売上高 B S I

業種	期 判断	21年1～3月実績				21年4～6月実績				21年7～9月予想			
		A 増加	B 不変	C 減少	B S I A - C 2	A 増加	B 不変	C 減少	B S I A - C 2	A 増加	B 不変	C 減少	B S I A - C 2
全産業		12	15	73	30.5	18	18	64	23.0	8	27	65	28.5
食料品		33	0	67	17.0	50	20	30	10.0	30	60	10	10.0
繊維・縫製		0	67	33	16.5	0	25	75	37.5	0	25	75	37.5
木材・木製品		67	33	0	33.5	0	100	0	0.0	0	50	50	25.0
紙・紙加工品		0	20	80	40.0	17	17	66	24.5	0	33	67	33.5
窯業・土石		25	25	50	12.5	50	0	50	0.0	0	50	50	25.0
金属・機械		0	10	90	45.0	21	0	79	29.0	0	14	86	43.0
電気機械		7	0	93	43.0	0	8	92	46.0	8	7	85	38.5
印刷・その他		0	33	67	33.5	17	0	83	33.0	0	17	83	41.5
製造業		13	15	72	29.5	20	12	68	24.0	7	27	66	29.5
建設業		30	0	70	20.0	13	47	40	13.5	7	33	60	26.5
卸売業		11	22	67	28.0	11	21	68	28.5	11	36	53	21.0
小売業		0	37	63	31.5	20	20	60	20.0	10	10	80	35.0
運輸業		0	0	100	50.0	25	0	75	25.0	25	0	75	25.0
旅館・ホテル		0	0	100	50.0	25	0	75	25.0	0	25	75	37.5
非製造業		11	16	73	31.0	15	25	60	22.5	10	26	64	27.0

表 - 4 業種別 経常利益 B S I

業種	判断	21年1～3月実績				21年4～6月実績				21年7～9月予想			
		A 増加	B 不変	C 減少	B S I A - C 2	A 増加	B 不変	C 減少	B S I A - C 2	A 増加	B 不変	C 減少	B S I A - C 2
全産業		20	21	59	19.5	19	21	60	20.5	8	35	57	24.5
食料品		44	12	44	0.0	20	20	60	20.0	20	30	50	15.0
繊維・縫製		33	0	67	17.0	0	75	25	12.5	0	75	25	12.5
木材・木製品		0	33	67	33.5	50	0	50	0.0	0	50	50	25.0
紙・紙加工品		20	40	40	10.0	50	0	50	0.0	0	50	50	25.0
窯業・土石		25	50	25	0.0	75	25	0	37.5	50	50	0	25.0
金属・機械		0	10	90	45.0	7	14	79	36.0	0	14	86	43.0
電気機械		7	0	93	43.0	0	8	92	46.0	0	8	92	46.0
印刷・その他		20	60	20	0.0	17	17	66	24.5	0	33	67	33.5
製造業		17	19	64	23.5	18	18	64	23.0	7	28	65	29.0
建設業		20	20	60	20.0	13	13	74	30.5	13	40	47	17.0
卸売業		29	12	59	15.0	21	26	53	16.0	5	42	53	24.0
小売業		25	50	25	0.0	20	50	30	5.0	10	50	40	15.0
運輸業		25	25	50	12.5	25	25	50	12.5	25	25	50	12.5
旅館・ホテル		0	25	75	37.5	25	25	50	12.5	0	50	50	25.0
非製造業		23	23	54	15.5	19	27	54	17.5	10	42	48	19.0

表 - 5 業種別 販売価格 B S I

業種	判断	21年1～3月実績				21年4～6月実績				21年7～9月予想			
		A 上昇	B 不変	C 低下	B S I A - C 2	A 上昇	B 不変	C 低下	B S I A - C 2	A 上昇	B 不変	C 低下	B S I A - C 2
全産業		10	54	36	13.0	9	59	32	11.5	4	64	32	14.0
食料品		11	67	22	5.5	0	90	10	5.0	0	90	10	5.0
繊維・縫製		0	67	33	16.5	0	75	25	12.5	0	75	25	12.5
木材・木製品		0	33	67	33.5	0	50	50	25.0	0	50	50	25.0
紙・紙加工品		60	40	0	30.0	33	50	17	8.0	17	83	0	8.5
窯業・土石		50	50	0	25.0	25	75	0	12.5	25	75	0	12.5
金属・機械		10	40	50	20.0	29	42	29	0.0	7	43	50	21.5
電気機械		0	43	57	28.5	0	31	69	34.5	0	31	69	34.5
印刷・その他		0	80	20	10.0	0	67	33	16.5	0	67	33	16.5
製造業		13	51	36	11.5	12	56	32	10.0	5	59	36	15.5
建設業		0	70	30	15.0	0	67	33	16.5	0	73	27	13.5
卸売業		18	41	41	11.5	16	58	26	5.0	11	63	26	7.5
小売業		0	50	50	25.0	0	70	30	15.0	0	70	30	15.0
運輸業		0	100	0	0.0	0	75	25	12.5	0	75	25	12.5
旅館・ホテル		0	50	50	25.0	0	50	50	25.0	0	50	50	25.0
非製造業		7	56	37	15.0	6	63	31	12.5	4	67	29	12.5

表 - 6 業種別 仕入価格 B S I

業種	判断	21年1～3月実績				21年4～6月実績				21年7～9月予想			
		A 上昇	B 不変	C 低下	B S I A - C 2	A 上昇	B 不変	C 低下	B S I A - C 2	A 上昇	B 不変	C 低下	B S I A - C 2
全産業		23	48	29	3.0	18	62	20	1.0	11	66	23	6.0
食料品		56	22	22	17.0	50	20	30	10.0	40	60	0	20.0
繊維・縫製		0	100	0	0.0	0	100	0	0.0	0	100	0	0.0
木材・木製品		33	34	33	0.0	0	100	0	0.0	0	100	0	0.0
紙・紙加工品		40	60	0	20.0	0	83	17	8.5	0	83	17	8.5
窯業・土石		75	25	0	37.5	25	75	0	12.5	25	75	0	12.5
金属・機械		10	40	50	20.0	36	43	21	7.5	7	43	50	21.5
電気機械		7	43	50	21.5	0	77	23	11.5	0	85	15	7.5
印刷・その他		40	60	0	20.0	17	83	0	8.5	0	83	17	8.5
製造業		28	44	28	0.0	20	63	17	1.5	10	71	19	4.5
建設業		0	60	40	20.0	13	54	33	10.0	7	60	33	13.0
卸売業		29	59	12	8.5	21	63	16	2.5	16	58	26	5.0
小売業		12	50	38	13.0	0	80	20	10.0	0	80	20	10.0
運輸業		0	0	100	50.0	25	25	50	12.5	25	25	50	12.5
旅館・ホテル		25	75	0	12.5	25	75	0	12.5	25	75	0	12.5
非製造業		16	54	30	7.0	15	62	23	4.0	12	61	27	7.5

表 - 7 経営上の問題点（上位項目）

（単位：％）

	問題点	16年			17年			18年			19年			20年			21年							
																			予想					
製 造 業	1 売上・受注の減少	41	36	41	41	50	48	47	46	55	38	52	36	29	37	37	35	39	34	43	68	70	71	68
	2 先行き見通し難	29	32	25	22	26	19	18	16	22	20	19	20	24	25	23	20	11	25	23	48	50	56	58
	3 販売価格の低下	30	23	23	17	18	13	22	18	22	22	23	20	20	18	17	24	11	21	7	11	22	15	14
	4 仕入価格の上昇	22	38	41	30	31	38	40	41	33	50	48	42	35	46	50	55	66	60	68	32	17	12	8
	5 過当競争	19	20	17	17	23	20	24	18	21	12	15	20	16	14	17	8	7	8	13	9	11	8	7
	6 金利負担の増加	3	1	3	1	2	2	4	4	2	5	2	7	5	2	6	0	2	4	0	5	4	5	8
	7 諸経費の増加	11	9	12	10	10	6	16	15	16	25	11	12	18	18	21	20	14	26	16	4	4	5	3
	8 資金繰り難	8	3	4	4	6	6	7	4	5	5	5	10	9	7	12	10	14	15	7	5	7	5	7
非 製 造 業	1 売上・受注の減少	68	64	63	56	64	66	61	67	65	69	62	54	53	53	60	55	49	55	50	73	70	63	69
	2 過当競争	38	36	28	25	29	34	29	33	25	33	36	37	28	31	28	18	27	22	35	27	36	42	38
	3 先行き見通し難	17	14	21	25	22	29	21	18	24	14	18	16	26	24	18	16	22	16	17	39	30	37	38
	4 販売価格の低下	30	21	18	19	25	17	16	23	20	29	20	28	19	20	22	18	12	14	6	20	23	29	27
	5 仕入価格の上昇	7	16	24	18	22	20	21	13	20	26	31	25	24	24	32	39	37	53	42	16	9	6	6
	6 人件費の増加	3	4	3	1	0	3	2	7	2	5	2	2	0	7	0	4	2	2	4	2	0	6	4
	7 金利負担の増加	5	7	3	1	2	2	2	2	4	2	2	4	7	7	7	6	4	6	6	2	7	2	2
	8 諸経費の増加	3	4	10	7	7	10	9	12	12	9	11	23	10	9	10	8	10	16	13	12	2	2	4

注：上位2項目の複数回答、回答数÷企業数（回答なしを含む）

目の前のパソコンが、<とりぎん>の窓口になります。

とりぎん

法人インターネットバンキング

～インターネットで経理業務のスピードアップ!～

目の前のパソコンが、<とりぎん>の窓口になります。
もちろん専用ソフトは必要ありません。
低コストで経理事務がスピーディに行えます。



料金等払込みサービス
「Pay-easy(ペイジー)」対応
税金等の各種料金をインターネットバンキングで
お支払いいただけます。(取扱収納機関 順次拡大)

サービスメニュー

Internet Banking

サービス		フルWeb	エコノミーWeb
照会・振込サービス	残高照会	○	○
	入出金明細照会	○	○
	振込・振替(当日扱い)	○	○
	振込・振替(予約扱い)	○	○
料金等払込みサービス「Pay-easy(ペイジー)」	各種料金等払込み	○	○
一括データ伝送サービス	総合振込	○	—
	給与振込	○	—
	賞与振込	○	—
	Net集金(口座振替代金回収)	○	—
	地方納税付	○	—
外為Webサービス	外国送金受付サービス	○	○
	輸入信用状受付サービス	○	○

サービス基本手数料【月額】

Internet Banking

	月額基本手数料(消費税込)
フルWeb版	3,150円
エコノミーWeb版	1,050円
フルWeb版+外為Webサービス	4,200円
エコノミーWeb版+外為Webサービス	2,100円

サービスに関するお問い合せ、お申込みは

<とりぎん>ビジネスWebサポートセンター



0120-86-4513

受付時間 平日/午前9時～午後7時 ※ただし銀行の休業日は除きます

TOTTORI BANK



青い鳥の銀行です。

鳥取銀行

平成21年9月15日現在

発行 鳥取銀行 ふるさと振興部
くらしと経営相談所

〒680 8686 鳥取市永楽温泉町171番地
TEL 0857-37-0220

R100

古紙配合率100%再生紙を使用しています